

2003年5月30日

車内の優先席を増やします

JR 東日本では、お座席を必要とされている方のために、優先席を設置しておりますが、さらにお客さまにご利用いただきやすくするため、2001年12月から山手線において試行的に増設を行ってまいりました。この施策がお客さまの好評を博していることから、既に山手線と同じように増設している線区を除き、全線区において優先席を増やします。これにより、座席を必要とされているお客さまにご利用いただきやすい環境をご提供してまいります。

1. 実施日

6月末までに順次拡大いたします。

2. 対象車両

普通列車 約7,200両

現状設置している優先席の向かい側の座席を優先席とします。

対象車両の優先座席数は約2倍になります。「例：1車両3席 6席」
(座席数は車両形式ごとに異なります。)

3. その他

- (1) 車両の窓に優先席であることをお知らせするシールを貼付することにより、優先席の位置をお知らせしてまいります。
- (2) 山手線(52編成)の優先席では、つり革部分にステッカーを貼り、優先席の位置を分かりやすくご案内いたします。
- (3) あわせて、優先席を必要とされるお客さまへ、座席をお譲りいただけるようキャンペーンを実施いたします。



参考 優先席(シルバーシート)の歴史

1973年9月 中央線で「シルバーシート」を初めて実施。その後、山手線、京浜東北線などに順次拡大。今年でシルバーシート30年

1997年4月 「優先席」に名称を変更し、普通列車全車両に順次拡大
(2,200両 9,000両)

2001年12月 山手線の優先席拡大を試行し、1車両3席から6席へ